

「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本～」の実現を

まつえ環境市民会議

第20号

平成26年3月

「まつえ環境市民会議」は、自然環境の保全、ごみの減量、地球温暖化防止、環境教育の推進の4つのテーマを柱に、市民・事業者・行政が協力し、一人ひとりが身近な活動を実践しています。

里山保全 竹林整備事業

美しい松江の森林を取り戻せ！

竹藪改善モデル事業

竹は、世界に約45属、670種ほどがあるとされ、日本でも食材や日用品、家具などの材料として使われてきました。

しかし、プラスチック製品の普及、外国からの竹やタケノコの輸入や土地所有者の高齢化などで、松江市近郊でも放置される竹林がしだいに増加してきました。

竹は地下茎が伸びて繁殖するため、混み過ぎた地下茎は周囲へと伸び、竹林はみるみる拡大します。タケノコは数カ月で20メートル近くにも成長し、周囲の樹木を圧迫します。するとやがて樹木は枯れ、放置竹林内は暗く荒れ果て、生物の多様性や景観に悪影響を及ぼします。

こうした竹林（竹藪）を改善するため、まつえ環境市民会議は今年度から竹林整備事業に取り組んでいます。今年度は、公益法人島根県緑化推進委員会の「緑の募金事業交付金」を利用し、もりふれ倶楽部、松江



森林組合と共に、東出雲町出雲郷の竹林約6500㎡の竹の伐採と棚積・チップ化を行いました。

竹林の整備は、竹の伐採だけでなくその後生えてくるタケノコを掘らなければなりません。そこで平成26年度は、伐採された山のタケノコ掘りを行います。あらためて会員の皆さんに活動参加募集のお知らせをします。

まつえ環境市民会議では、これからも里山保全事業として「竹林整備」を行いますので、会員の皆さんの活動への参加をお願いします。



森の中に日の光が射すように密生した竹を伐採



竹をすべて伐採した後の森林

役員会報告

第3回／平成26年2月24日

●報告事項

(1) 役員交代（所属団体の役員交代による）

・副代表

（松江商工会議所）井上 悟氏から
佐藤尚士氏へ

・委員

（松江青年会議所）田中康博氏から
山崎敦也氏へ

(2) 実施事業

①松江市上下水道局主催「忌部水源の森づくり交流会」参加

平成25年11月10日

東忌部町山林（植樹ほか）

・13名参加

②2013松江市環境フェスティバル

平成25年11月17日

くびきメッセ1F 大展示場

・来場者 約1万人

③松江市主催「環境問題に関する講演会」

平成25年11月20日

松江イングリッシュガーデン園芸ルーム2

・18名参加

④さんいん環境キャンペーン「しまね企業参加の森づくり事業」

平成25年12月7日

玉湯町湯町花仙山（植樹）

・5名参加

⑤里山保全「竹林の整備」

「美しい森林を取り戻せ！竹藪改善モデル事業」

東出雲町出雲郷の山林（竹の伐採、集積、チップ化）

（第1回）平成25年12月7日 5名参加

（第2回）平成26年2月1日 6名参加

（第3回）平成26年2月23日 11名参加

⑥「グリーンカーテン」パネル展示

平成26年2月20日～

イオン松江店1F 吹き抜け広場

●協議事項

(1) 平成26年度事業計画（素案）、予算（素案）について

(2) 規約の改正について

役員会の成立要件の変更（委任状での出席）

(3) 平成26年度総会について

日時 平成26年5月18日（日）

午前10時～12時

場所 松江市白潟本町

「市民活動センター5F 交流ホール」

(4) 今後の事業（活動）予定について

平成26年3月8日（土）午前10時～

「環境講演会」

（演題）「地球温暖化問題と私たちの暮らし」

（講師）島根大学 上園 昌武 教授

(5) 会報（第20号）の発行（3月）

(6) 平成26年度事前実施事業

・5、6月 竹林整備事業（緑の募金事業）

・イオンゴーヤ苗配布（5/4）

・市民へのゴーヤ苗配布（5/20頃）

会員募集中

「環境問題について、
一緒に考え活動してみませんか」

年会費 個人会員1,000円／1口 団体会員2,000円／1口 法人会員3,000円／1口

振込先 山陰合同銀行松江市役所出張所（普通）3608893 まつえ環境市民会議

※「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

<http://www.shiminkaigi.jp/>

会員拡大に
ご協力ください

申し込みは

事務局 TEL25-0881まで
申込書はまつえ環境市民会議ホーム
ページからダウンロードできます。

平成26年度事業計画（素案）

●全体事業

1. 2014松江市環境フェスティバル
（11月16日、くにびきメッセ）
新しい発想で。他団体との連携を行いより効果的な開催を目指す。



松江市環境フェスティバルでの保育園児の和太鼓演奏

●自然環境の保全

1. 里山の保全（竹林の整備）
「緑の募金公募事業交付金」事業2年目として、引き続き荒廃した竹藪の再生を行う。
2. 森林保全活動
山陰中央新報社主催の「さんいん環境キャンペーン」により植樹などの活動に参加する。
松江市上下水道局主催の水源地保全のための植樹活動に参加する。

●ごみの減量

1. 環境美化の啓発（水郷祭時）会場清掃
会場の翌朝清掃に参加する。
2. 宍道湖・中海一斉清掃参加
宍道湖湖岸と中海湖岸の清掃に参加する。



宍道湖・中海一斉清掃に参加し、宍道湖の湖岸周辺を掃除

3. 漂着ごみ回収
海水浴シーズン前後に海岸清掃を地元、市と協力して行う。



漂着ごみ回収

4. レジ協寄付金を活用して、ごみの減量・レジ袋削減などの啓発活動を行う。

●地球温暖化防止

1. グリーンのカーテン運動
ゴーヤの苗1万6千本と啓発パンフの配布、写真コンテストを行う。



グリーンのカーテンフォトコンテスト最優秀賞作品

2. 全市一斉ライトダウン、キャンドルナイト
市内の家庭、事業所に節電を呼びかける。
啓発イベントとしてチラシ、キャンドルの配布活動、キャンドルナイトとして松江城でのイベントに参加する。
3. エコドライブキャンペーン
しまね自然と環境財団に協力し、啓発活動を行う。



松江城でキャンドルを灯し、地球温暖化防止の啓発

●環境教育の推進

1. 講演会、研修会
総会時に講演会、3月に環境講演会を実施する。
2. 会報の発行（年3回）

●その他

1. 山陰中央新報「さんいん環境キャンペーン」協賛名連合広告

※平成26年度事業については、事業内容を精査しより効果的に事業を行うこととします。また、広く環境活動を行うため、他団体が実施する環境活動にも積極的に参加します。事業計画の最終（案）は、皆さんからのご意見を反映しながら策定します。

事業実施報告

忌部水源の森づくり交流会 (11/10)
環境問題に関する講演会 (松江イングリッシュガーデン) (11/20)
しまね企業参加の森づくり事業 (玉湯町花仙山植樹) (12/7)
里山保全 (竹林の整備) (12/7、2/1、2/23)
環境講演会 (川向リサイクルプラザ、くりんぴーす) (3/8)



松江イングリッシュガーデンでエネルギー問題や地球温暖化についての講演会



忌部水源の森づくり交流会でクリスマスリース作り



しまね企業参加の森づくり森林保全活動



里山保全 (竹林の整備)



環境講演会
(川向リサイクルプラザ、くりんぴーす)
◇講師 上園 昌武氏 (しまね環境アドバイザー)
◇演題 「地球温暖化問題と私たちの暮らし」



今後の日程 (予定)

- ・イオンゴーヤ苗配布 (5月4日)
 - ・平成26年度総会 (5月18日午前10時~)
 - ・ゴーヤ苗配布 (5月20日ごろ)
- ※活動への参加案内は、あらためて行います。



会員の皆さんからの ご意見募集!

まつえ環境市民会議は、会員による組織です。今後の事業や組織運営などについて、会員の皆さんから建設的な意見等を募集いたします。事務局までメール、FAXなどでお寄せください。また、事務局は環境センターの2Fにありますので気軽にお立ち寄りください。

事務局

〒690-0826 松江市学園南一丁目20番43号 松江市環境センター内
Tel : 0852-25-0881 Fax : 0852-55-5497 メール : matsue@shiminkaigi.jp